

# MySQLのクライアントプログラムとユーティリティプログラム

-- 作成: 2014.05.08 yoshi --

□参照先: <http://dev.mysql.com/doc/refman/5.1/ja/client-utility-programs.html>

コマンド	概要	備考
<b>my_print_defaults</b>	オプションファイルのオプショングループ内にあるオプションを表示します。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > my_print_defaults mysqlcheck client	→mysqlcheckプログラムは [mysqlcheck] と [client] のオプショングループを読みます。
<b>myisam_ftdump</b>	MyISAMテーブル内のFULLTEXTインデックスに関する情報を表示するユーティリティです。	
<b>myisamchk</b>	MyISAMテーブルを修復、最適化、チェック、そして説明するユーティリティです。このサーバが作動していない時に使用可能。	
<b>myisamlog</b>	MyISAMログファイルの内容を処理するユーティリティです。	
<b>myisampack</b>	読み取り専用の小型テーブルを生成するためにMyISAM テーブルを圧縮するユーティリティです。	
<b>mysql</b>	インタラクティブにSQLステートメントを書き込む、もしくはバッチモード内のファイルを使用してステートメントを実行するためのコマンドラインツールです。	
<b>mysqlaccess</b>	ホスト名、ユーザ名、そしてデータベースコンビネーションのアクセス権限をチェックします。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqlaccess [host_name [user_name [db_name]]] [options]	
<b>mysqladmin</b>	サーバConfigや現在ステータスのチェック、データベースの作成・破壊などの用途で管理オペレーションを実行するためのクライアントです。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqladmin [options] command [command-arg] [command [command- [ <b>command</b> ]]の例 create db_name debug drop db_name flush-logs ping reload refresh status shutdown	→db_nameという名前の新しいデータベースを作成 →エラーログにデバッグ情報を書き込むようにサーバに知らせます。 →db_nameという名前のデータベースとそのテーブルを全て削除 →ログを全てフラッシュします。 →サーバが作動しているかをチェック →grantテーブルを再ロード →全テーブルをフラッシュし、ログファイルを閉じて、開く。 →短いサーバステータスメッセージを表示 →サーバを停止
<b>mysqlbinlog</b>	サーバが生成するバイナリログファイルはバイナリフォーマットで書かれていまこれらのファイルをテキストフォーマットで確認するために使用します。トランザクションを行うときは、MySQLバイナリログをバックアップに使用します。	
<b>mysqlcheck</b>	テーブルのチェック、修復、分析、そして最適化を行うテーブルメンテナンスのクライアントで、mysqldサーバが作動中の時に使用可能。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqlcheck [options] db_name [tables] <b>shell</b> > mysqlcheck [options] --all-databases [ <b>options</b> ]]の例 —check, -c —analyze, -a —auto-repair —repair, -r —optimize, -o	→テーブルにエラーが無いチェック →テーブルを分析 →チェックされたテーブルが破壊されていた場合、自動的に修復します。 →ユニークではないユニークキー以外の全てを修復できるリペアを実行します。 →テーブルを最適化
<b>mysqldump</b>	バックアップや他のSQLサーバ(MySQLサーバに限りません)への転送のためにデータベースやデータベースのコレクションのダンプ。MySQL データベースをSQL、テキスト、もしくは XML としてダンプするクライアント。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqldump db_name > backup-file.sql <b>shell</b> > mysql db_name < backup-file.sql <b>shell</b> > mysqldump --all-databases > all_databases.sql	→データベース全体のバックアップの作成 →ダンプファイルをサーバに戻し読みすることが可能。 →全てのデータベースをダンプするには、--all-databasesオプションを使用
<b>mysqlhotcopy</b>	テーブルがすべてMyISAMテーブルの場合、代わりにmysqlhotcopyの使用。バックアップやリストアのスピードが速くなるからです。サーバ作動中に MyISAM テーブルのバックアップを作成するユーティリティ。	
<b>mysqlimport</b>	LOAD DATA INFILEを使用してそれぞれのテーブルにテキスト ファイルをインポートするクライアント。	
<b>mysqlshow</b>	クライアントで、どのデータベース、そのテーブル、あるいはテーブルカラムのインデックスが存在するか確認するための情報を表示できます。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqlshow [options] [db_name [tbl_name [col_name]]] [ <b>options</b> ]]の例 —host=host_name, -h host_name —password[=password], -p[password]	→与えられたホスト上でMySQLサーバに接続します。 →サーバに接続する際使用するパスワード。(—pを使用した場合、オプションとパスワードの間にスペースなし)
<b>mysqlslap</b>	MySQLサーバのクライアント負荷をエミュレートし、各ステージのタイミングを報告する診断プログラム。複数のクライアントがサーバにアクセスしているかのように作動します。 — <b>command operation</b> — <b>shell</b> > mysqlslap [options] [ <b>options</b> ]]の例 —create=value —query=value, -q value	→テーブル作成の際使用するファイルか文字列。 →データ回収のため使用するSELECTステートメントを含むファイルか文字列。
<b>mysqlzap</b>	パターンと合致する処理を抹消するユーティリティです。	
<b>perror</b>	システムあるいはMySQL エラー コードの意味を表示するユーティリティです。	
<b>replace</b>	ファイル上、もしくは標準インプットの文字列を変更できる文字列置き換えユーティリティです。	